

文章表現 課題

2019年・前期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**文章表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180分）に文章や図表を用いて表現する課題となっています。

2020年に向けて大きく変貌しつつある日本社会において、この数年間は商業施設にとっても未来に向けたさまざまなチャレンジが求められる。増加するインバウンド客や、外国人就労者による「グローバル化」、最新のデジタルテクノロジー導入による「店舗革命」、そしてリアル店舗の強みとなる優れた人材確保や育成のための「働き方改革」などへの対応が挙げられる。

出題される複数の問いより3つ選び、見聞・実践している事例をふまえ、新しいアイデアや課題及び解決方法等について記述する。

－ キーワード －

IT技術	セルフレジ	テレワーク
職場環境	多言語対策	廃棄物処理
ビッグイベント	人生100年時代	デジタルサイネージ
コミュニティ、交流拠点	インターネットショッピングと現実店舗	

[答案用紙：1,000文字程度/1枚（A4判）…3枚以上4枚以内]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、携帯電話等の機能の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。